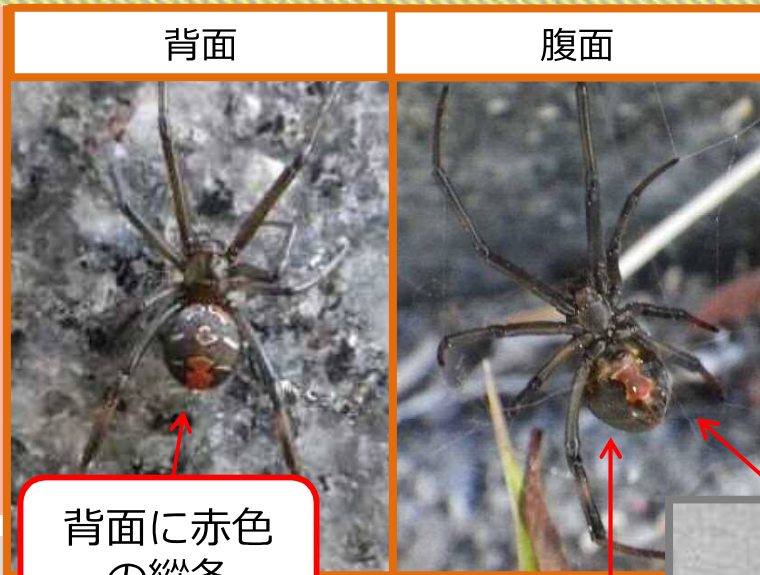


セアカゴケグモ・ハイイロゴケグモ にご注意ください！



和名 セアカゴケグモ
科名 ヒメグモ科 (Theridiidae)
学名 *Latrodectus hasseltii*
原産地 オーストラリア
特徴 成熟した雌の体長は、約0.7～1cm。
 全体が光沢のある黒色で、腹部の背面に目
 立った赤色の縦条がある。
 ※左写真の個体は未成熟であり、成熟すると
 白い斑紋は消えます

背面に赤色
の縦条

腹部は大きな球状

腹面に赤色の斑紋

和名 ハイイロゴケグモ
科名 ヒメグモ科 (Theridiidae)
学名 *Latrodectus geometricus*
原産地 亜熱帯地方
特徴 成熟した雌の体長は、約0.7～1cm。
 ハイイロゴケグモの色彩はさまざま、腹
 部背面が真黒のもの、茶色や灰色を基調とし
 て斑紋を有するものなど変異が多い。



腹面

背面

ゴケグモの被害について

※毒をもっているのは雌だけです

咬まれたときの症状

- 局所の疼痛、熱感、痒感、紅斑、硬結、区域リンパ節の腫張が生じます
- 通常は数時間から数日で症状は軽減しますが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続することがあります
- 重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じます

咬まれた場合は

- 咬まれたときは、すみやかに医療機関にご相談ください
- 重症化した場合は抗毒素血清による治療が必要です
- 咬んだクモの種類がわかるように、できれば殺したクモを病院へご持参ください

咬傷例

- ゴケグモは攻撃性はありませんが、触ると咬まれることがあります
- 日本での咬傷例は主に6～10月に報告されています
- 日本ではセアカゴケグモの咬傷例が報告されており、ほとんどが軽症ですが、重症化することもあります
- 日本ではセアカゴケグモの毒で死亡した例はありませんが、オーストラリアでは死者が出ています
(血清開発後の死亡例はありません)